



業者収集

令和7年4月1日から 『ごみ搬入手数料』を 改定します!

ご理解とご協力をお願いします。



現行

100kgまでごとに**1,000円**

令和7年4月1日から

10kgまでごとに**150円**

(マンション等から出るプラスチック類に限り、10kgまでごとに**75円**)

100kg **1,500円**になります

令和7年4月1日から、上記のとおり、同手数料を改定しますので、適正な料金のご負担についてご理解いただきますようお願いします。

ごみ処理料金 = 収集運搬料金 + ごみ搬入手数料



排出事業者と許可業者の契約に係る留意事項をまとめた「ガイドライン」を作成しました!

詳しくはこちら



<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000318594.html>



改定後の「ごみ処理料金」については、現在、契約されている許可業者にお尋ねください。

祇園祭期間中

木屋町通において京都環境事業協同組合と連携し、**美化活動**を実施いたしました!!

多くの観光客が訪れた祇園祭の期間中、祇園地域を中心に、地域、事業者、行政の三者が連携し、散乱ごみ対策を実施しました。木屋町通（三条通～四条通）においては、7月1日から24日の期間、市内の事業所から出るごみの収集・運搬を行う全73業者の組合である「京都環境事業協同組合」の協力のもと、早朝（5時頃）からパトロール及び美化活動を実施いたしました。



カラスによるごみの散乱防止に、ご協力をお願いします。



ごみの排出時は、カラスネット等をご利用いただきますようお願いいたします。



10月は食品ロス削減月間です!

飼料、肥料等の原材料となる食品廃棄物は「資源」です。

調理端材や売れ残り、食べ残し等の生ごみはできるだけ減量したうえで、生ごみ処理機や食品リサイクル施設への搬入により、リサイクルに取り組みましょう!

消費・賞味期限切れによる廃棄や料理の食べ残し等の「食品ロス」は、日本では年間約472万トン、京都市では年間5.0万トンも発生しています。そのうち2.8万トンは事業者由来です。



＼その他、連携事例はこちら／

食品ロスを減らそう! お結び広場



食品ロス削減につながる技術・サービス(生ごみ処理機など)や食品の寄付先(フードバンク団体など)を一堂に集めて紹介! 掲載する技術・サービスも随時募集中!

生ごみからできた堆肥で園児と一緒に野菜作り

～こども園ゆりかご×パーパス(株)～

こども園ゆりかごでは、これまでから生ごみのリサイクルに取り組み、2021年からはパーパス(株)の生ごみ処理機で、園から出た調理くず等を堆肥化しています。この堆肥を使って、畑で園児たちと一緒に育てて収穫した野菜を給食にも活用。ごみの減量の観点はもちろん、限りある資源が循環していることを、子どもたちに肌で感じてもらうことで、環境学習の一環としても役立っています。



産業廃棄物のポータルサイト「京(みやこ)さんぱいポータル」

市内の排出事業者の皆様にとって役立つ情報を分かりやすく発信しています。

＜サイトのコンテンツ＞

- 産業廃棄物に関する基礎知識の紹介
- 事業者が排出する廃棄物の分類検索
- 市内の産業廃棄物処理業許可業者の検索
- 産業廃棄物に関する届出報告の案内 など



<https://sanpai.city.kyoto.lg.jp/>

